

日本語教育の新時代

～地域社会をつくる「ことば」の教育とは～

多様性を受け入れ、ボーダレスな社会を築くには？外国人が地域の一員として、日本語を使って「できた」「わかった」「参加できた」という全国を取組をご紹介します。公的な仕組みのもと行われる、今後の地域日本語教室のあり方について考えてみませんか。



外国人の皆さん
ほうはん
防犯パトロールをしてみよう!
Let's join the bohan patrol!
请体验参加防止犯罪的巡逻!

7月2日開始!
まくはり1ちょうめ
幕張1丁目
まくはりほんごう 1～3ちょうめ
幕張本郷1～3丁目

①毎月第1土曜 every 1st Saturday 19:00-20:00	幕張1丁目 まくはり1ちょうめ Makuhari 1-chome	集合場所は、 参加希望者に お知らせします 将為希望参加者 通知集合地点 We'll inform participants of the meeting place.
②毎月第2土曜 every 2nd Saturday 19:00-20:00	幕張本郷2・3丁目 まくはりほんごう 2・3ちょうめ Makuhari Hongo 2,3-chome	
③毎月第3土曜 every 3rd Saturday 19:00-20:00	幕張本郷1・2丁目 まくはりほんごう 1・2ちょうめ Makuhari Hongo 1,2-chome	

お申込み:
043-202-3000 (すずき)
chibatobunka@caa-shiba.or.jp
主催: (公財)千葉市国際交流協会
ちば多文化協働プロジェクト
Chiba City International Association
協力: 神田外語大学 KUIS
幕張1丁目日本総町内会

日本語を使って自分らしく社会参画した例
(千葉県千葉市)



日本語を使って、フィリピンの若者が家電量販店で
買物した例 (浜松市)

日時： 2017年 1月28日 (土) 午前 10:00 ～12:00

場所： 浜松市南部協働センター2階 浜松市中区海老塚2-25-17

対象： 日本語支援者 参加費： 無料

申込： filipinonagkaiya@yahoo.co.jp または 090-9175-8380

【講師紹介】



神吉 宇一 氏 武蔵野大学大学院言語文化研究科准教授

東京生まれ、九州・小倉育ち。大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程単位取得満期退学。

小学校教員、政府系財団職員をはじめ、30以上の正規非正規の職を経て、2013年より大学教員に。2016年4月より現職。

日本語教育学会副会長、文化庁文化審議会国語分科会委員ほか。著書に『日本語教育 学のデザイン』（編著）2015、凡人社、『未来を創ることばの教育を目指して』（共編著）2015、ココ出版、『複言語・複文化時代の日本語教育』2016、凡人社他多数。

主催：NPO法人フィリピンナガイサ